

# 医療の質 QI活動報告

## はじめに

QIには、Quality Indicator(質の指標)という意味とQuality Improvement(質の向上)という意味があります。自分たちの提供している医療の質がどのようなものか指標として数値で表し、向上していくための改善活動を行うことを目的としています。PDCAサイクルを病院の運営管理手法に組み込み、さらに質をあげていくことを目指す手助けとなるものです。

わが国においては、2011年厚生労働省の補助事業として実施された「医療の質の評価・公開推進事業」を皮切りに、日本病院会をはじめ様々な組織がQI活動により医療の質の向上を図ってきました。当院は、医療の質向上のため独自にQI活動を行っています。現在集計が終わっている、2020年から2022年のデータを元に、活動の一部を公開いたします。

## 病院の動向

2011年 DPC対象病院に指定される。  
(一般病床124床、回復期リハビリテーション病棟80床、緩和ケア病棟20床)

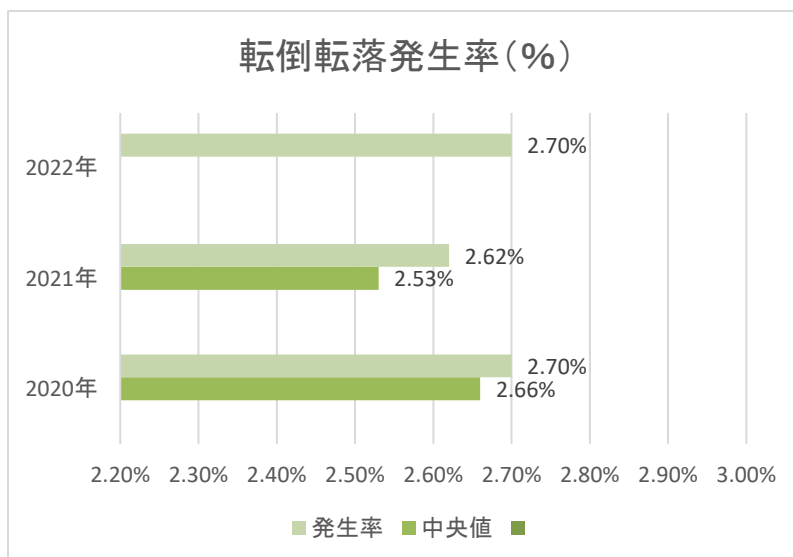
2018年 病棟再編  
(一般病床86床、回復期リハビリテーション病棟40床、  
地域包括ケア病棟40床、緩和ケア病棟18床)

## 評価項目

### 指標1: 転倒転落発生率

[意義]

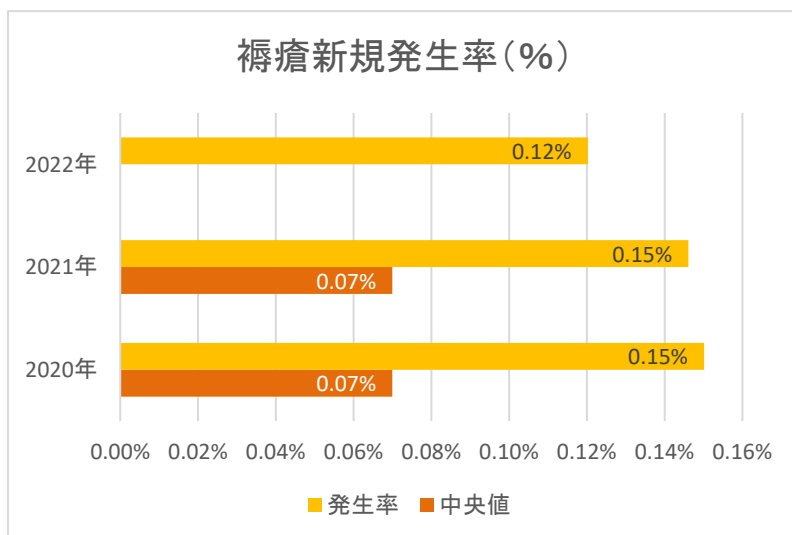
転倒・転落を予防し、外傷を軽減するための指標。特に、治療が必要な患者を把握していく。



## 指標2: 褥瘡新規発生率

### [意義]

褥瘡予防対策は、提供されるべき医療の重要な項目であり、栄養管理、ケアの評価の質評価にかかわる指標。  
褥瘡アセスメント、予防アプローチの組織化の促進。



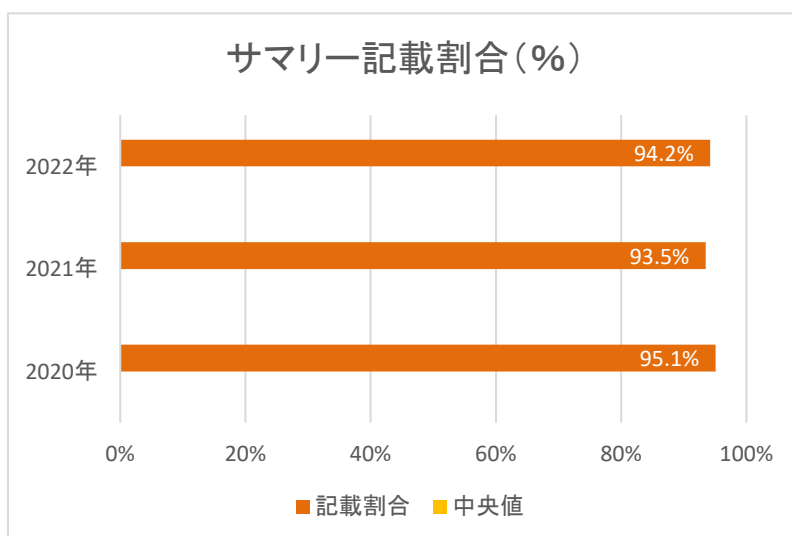
### 【計算式】

$$\frac{d2(\text{真皮までの損傷})以上の院内新規褥瘡発生患者数}{\text{同日入退院患者または褥瘡持込患者を除く入院延べ患者数}}$$

## 指標3: 退院後の2週間以内のサマリー記載割合

### [意義]

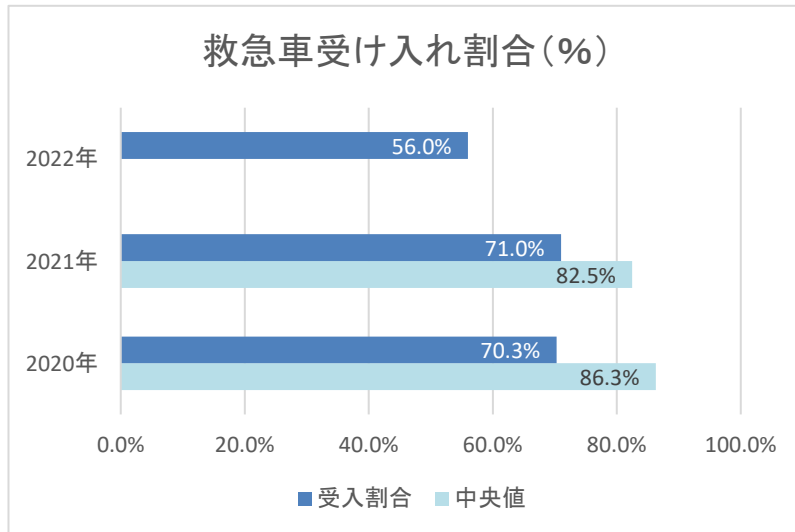
一定期間にサマリーを記載することは、病院の質を示し、公開することで、改善を促進する。  
病院機能評価機構及び臨床研修評価機構の評価項目。



## 指標4: 救急車受入れ割合

### [意義]

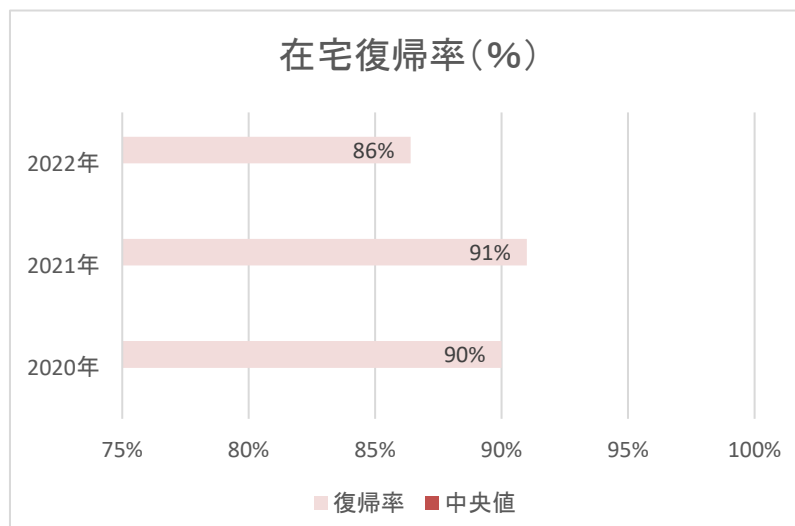
救急車の受入れ割合は、救急隊からの要請に対して、どれだけの救急車の受入れができたかを示す指標で、各病院の救急医療を評価する指標となる。地域への貢献を示す指標にもなる。



## 指標5: 回復期リハビリテーション病棟の在宅復帰率

### [意義]

急性期の治療が終了した患者様へ、重点的にリハビリを行い、在宅復帰率を目指す、回復期リハビリ病棟の役割を示す指標。  
地域での回復期リハビリ病棟の役割を示す指標。

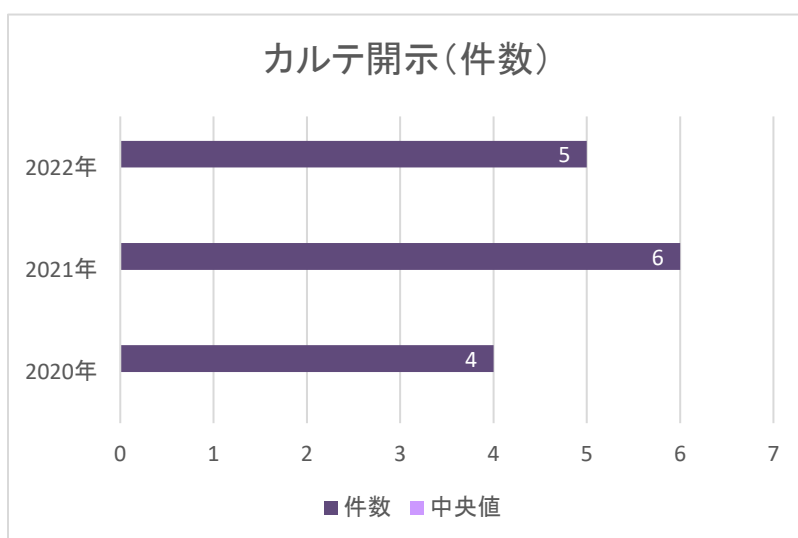


## 指標6:カルテ開示数

### [意義]

カルテ開示の基本的な意義は知る権利の保障となる(自己決定または「情報と決断の共有」の前提となるもの)。しかし、個人情報の保護の観点からは、手続きが厳格になり、また電子化によってかえって患者からはアクセスしにくい環境にある。よほどのことでないと「開示」を請求するという行為にはつながらない結果を生み出している。

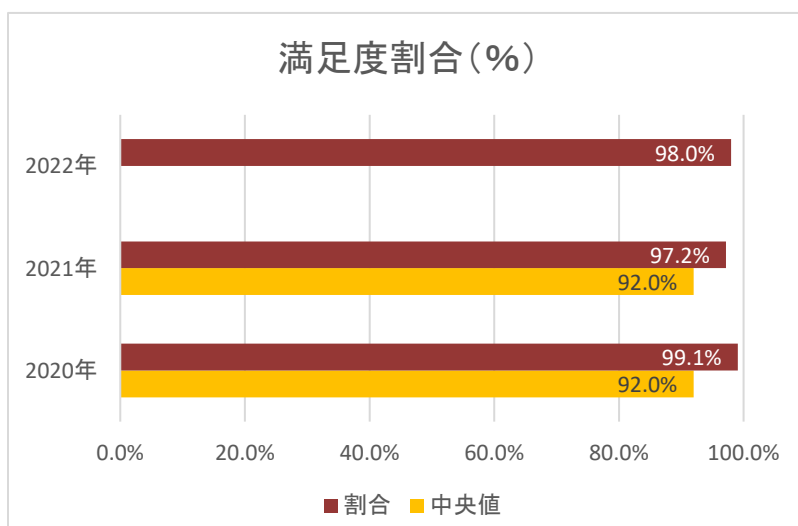
診療情報を共有し、円滑なコミュニケーションを促進することで、適切なパートナーシップにもとづく良質な医療を提供する、その手段としてのカルテ開示をいかにしやすくするかという取り組みと実績を評価する指標。



## 指標7:患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合

### [意義]

治療の結果、安全性と説明、療養環境、入院期間などの対する患者の満足度は、医療の質を測るうえで直接的な評価指標の重要なひとつ。



## 更新履歴

---

2023/5/30 QI活動報告を公開

医療法人社団創造会 メディカルプラザ平和台病院  
〒270-1101 千葉県我孫子市布佐834-28  
診療情報管理室